



沖縄地区税関 管内貿易概況（速報）

平成30年4月分

（増減・伸率は対前年同月比）

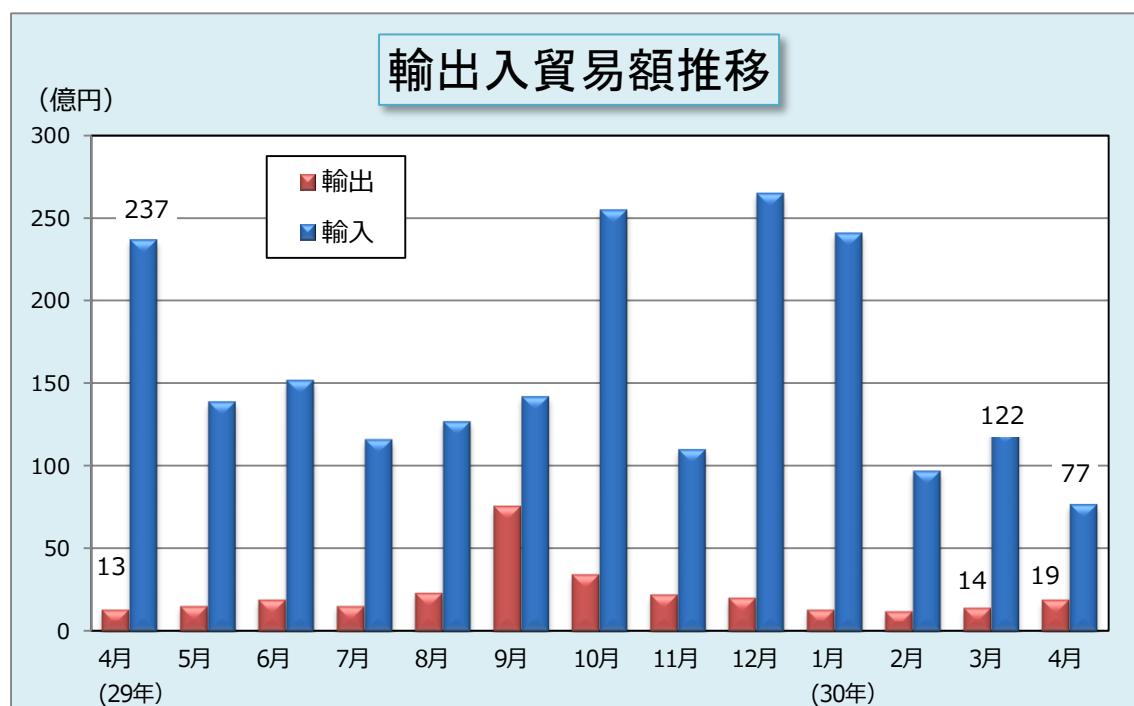
輸出は一般機械、輸送用機器、金属鉱及びくずが増加し、3ヶ月ぶりの増加
輸入は原粗油、石油製品、輸送用機器が減少し、2ヶ月連続の減少

1. 貿易額

輸出額: 18 億 90 百万円（伸率: 44.8%）

輸入額: 76 億 58 百万円（伸率: ▲67.7%）

差引額: 57 億 68 百万円の入超（前年同月は 224 億 31 百万円の入超）



2. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 一般機械 (6億58百万円、4.3倍)	34.8%	香港(4億62百万円、36.3倍) 台湾(58百万円、4.3倍)
2 金属鉱及びびくず (2億33百万円、19.6%)	12.3%	中国(1億98百万円、3.3倍) 韓国(35百万円、▲73.7%)
3 パルプ及び古紙 (1億67百万円、▲29.3%)	8.8%	中国(98百万円、▲32.6%) 台湾(19百万円、▲64.4%)
4 魚介類及び同調製品 (1億54百万円、25.7%)	8.1%	グアム(1億7百万円、8.1%) ベトナム(20百万円、全増)
5 輸送用機器 (1億52百万円、93.2%)	8.0%	スリランカ(76百万円、全増) パキスタン(20百万円、全増)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国</p> <p>1 一般機械(+5億4百万円、4.3倍) 香港、台湾</p> <hr/> <p>2 輸送用機器(+73百万円、93.2%) スリランカ、パキスタン</p> <hr/> <p>3 金属鉱及びびくず(+38百万円、19.6%) 中国</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国</p> <p>1 パルプ及び古紙(▲69百万円、▲29.3%) 中国、台湾</p> <hr/> <p>2 精密機器類(▲32百万円、▲50.6%) 韓国</p> <hr/> <p>3 その他の調製食料品(▲29百万円、▲38.4%) 台湾、ベトナム</p> <hr/>		

(2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 香港 (6億14百万円、2.2倍)	32.5%	一般機械(4億62百万円、36.3倍) 精油・香料及び化粧品類(41百万円、15.4%)
2 中国 (3億7百万円、38.6%)	16.2%	金属鉱及びびくず(1億98百万円、3.3倍) パルプ及び古紙(98百万円、▲32.6%)
3 台湾 (1億68百万円、4.3%)	8.9%	一般機械(58百万円、4.3倍) パルプ及び古紙(19百万円、▲64.4%)
4 ベトナム (1億18百万円、26.5%)	6.2%	その他の調製食料品(41百万円、▲23.3%) 一般機械(30百万円、▲4.8%)
5 グアム (1億7百万円、8.1%)	5.6%	魚介類及び同調製品(1億7百万円、8.1%)

3. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 石炭 (13億51百万円、▲29.5%)	17.6%	オーストラリア(12億67百万円、17.8%) ロシア(85百万円、25.4%)
2 肉類及び同調製品 (6億74百万円、▲9.0%)	8.8%	デンマーク(2億58百万円、39.5%) アメリカ(85百万円、▲1.4%)
3 その他の雑製品 (5億6百万円、▲14.7%)	6.6%	中国(2億1百万円、▲7.7%) フランス(56百万円、▲8.1%)
4 電気機器 (4億98百万円、1.7%)	6.5%	中国(1億64百万円、▲12.7%) アメリカ(1億52百万円、53.3%)
5 一般機械 (4億52百万円、23.5%)	5.9%	ドイツ(1億56百万円、全増) 中国(99百万円、10.1%)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国</p> <p>1 精油・香料及び化粧品類(+99百万円、47.0%) フランス、イタリア</p> <hr/> <p>2 一般機械(+86百万円、23.5%) ドイツ</p> <hr/> <p>3 再輸入品(+42百万円、83.1%) 香港</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国</p> <p>1 原粗油(▲122億78百万円、全減) サウジアラビア</p> <hr/> <p>2 石油製品(▲19億98百万円、▲99.1%) 韓国</p> <hr/> <p>3 輸送用機器(▲5億87百万円、▲94.0%) ベトナム、アメリカ</p> <hr/>		

(2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 中国 (15億62百万円、▲15.8%)	20.4%	その他の雑製品(2億1百万円、▲7.7%) 電気機器(1億64百万円、▲12.7%)
2 オーストラリア (13億42百万円、9.5%)	17.5%	石炭(12億67百万円、17.8%) 肉類及び同調製品(24百万円、▲50.9%)
3 アメリカ (7億93百万円、▲17.4%)	10.4%	電気機器(1億52百万円、53.3%) 肉類及び同調製品(85百万円、▲1.4%)
4 タイ (5億31百万円、▲8.9%)	6.9%	穀物及び同調製品(3億26百万円、7.5%) 肉類及び同調製品(53百万円、▲39.8%)
5 韓国 (4億2百万円、▲83.7%)	5.3%	電気機器(1億5百万円、6.5%) その他の雑製品(43百万円、▲41.4%)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査統計課
沖縄県那覇市港町 2-11-1 那覇港湾合同庁舎 3階
TEL. 098-862-9650

